

# 応援します! 笑顔になれる子育て

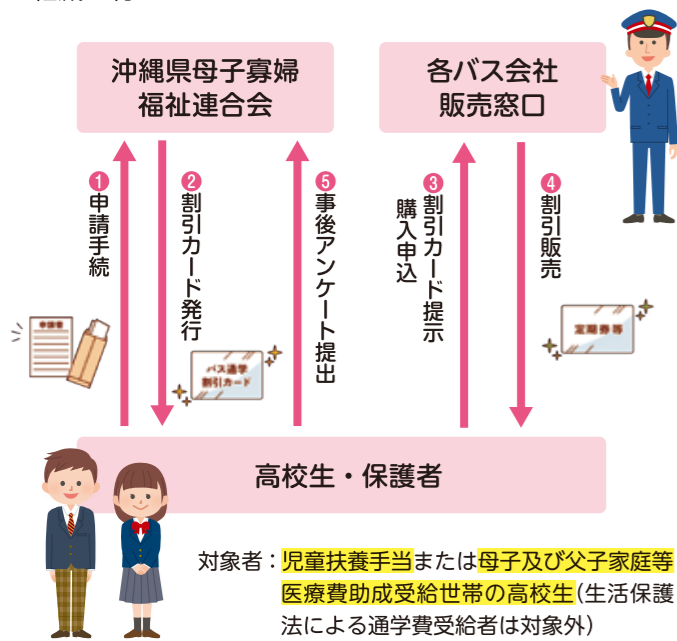
vol.1 ひとり親家庭の高校生の通学をサポート! ~バス通学費の割引がはじまります~

県では、市町村と連携した乳幼児期の教育・保育環境の提供や放課後児童クラブの設置促進、ひとり親家庭の自立支援など、未来を担う子どもたちの健やかな成長と子育てを応援しています。

連載第1回目は、今年度新たにスタートする、ひとり親家庭の高校生を対象としたバス通学費の割引事業について紹介します。

「平成28年度沖縄県高校生調査」によると、困窮世帯の4人に1人がアルバイト収入を交通費にあてており、高校生の通学費の負担の重さが明らかになりました。

このため県では、生活面、経済面で特に負担の大きいひとり親家庭の高校生を対象に、バス通学費の負担軽減を行うこととしました。



対象者: 児童扶養手当または母子及び父子家庭等医療費助成受給世帯の高校生(生活保護法による通学費受給者は対象外)

問い合わせ 青少年・子ども家庭課 電話: 098-866-2174 FAX: 098-868-2402

## 割引内容は?

- 【沖縄本島】 通学定期券の半額
- 【宮古・石垣】 通学回数券の3分の1割引 (普通運賃の半額相当)
- 【久米島】 普通運賃の半額

10月1日 割引販売開始!!



## 割引を受けるためには?

必要書類を下記窓口へ提出いただくと、1か月半程度で割引カードが届きます。カードをバス会社の販売窓口へ提示すると、割引を受けることができます。

随時、申請受付中!

- 〈必要書類〉
- ①申請用紙
  - ②児童扶養手当または母子及び父子家庭等医療費助成受給者証のコピー
  - ③学生証のコピーまたは在学証明書
  - ④事前アンケート調査票

〈申請先〉 (公社)沖縄県母子寡婦福祉連合会  
那覇市首里石嶺町4-373-1  
沖縄県総合福祉センター東棟3階(301)  
電話: 098-887-4099

郵送または持参

高校生の皆さんが充実した高校生活を送れるよう応援しています。まずはお気軽にご相談ください!

▶詳細はコチラ [県HP]



【関連情報】 ▶モノレールの通学費負担軽減措置についてはコチラ



申請書類ダウンロード可

広告



# 平成30年 住宅・土地統計調査を実施します

## 1 住宅・土地統計調査について

住宅・土地統計調査は、住宅、土地の保有状況および世帯の居住状況等の実態を調査し、その現状と推移を全国・地域別に明らかにする調査です。この調査は、国が実施する統計調査のうち、統計法により特に重要なものとされる「基幹統計調査」で、昭和23年以来5年ごとに実施しており、今回の調査は15回目にあたります。調査の対象となるのは無作為に選ばれた全国約370万世帯、沖縄県内では約38,000世帯に居住する世帯です。

## 2 調査への協力をお願い

平成30年10月1日(月)現在で調査を実施します。県知事に任命された統計調査員が、調査対象となる世帯にお伺いしますので、ご協力をお願いします。



### 簡単 便利な回答方法

ご回答はインターネットが便利です! 郵送・調査員回収も選べいただけます。

### 安心 個人情報保護

ご回答いただいた内容は、統計法によって厳重に保護されますので、安心してご回答ください。

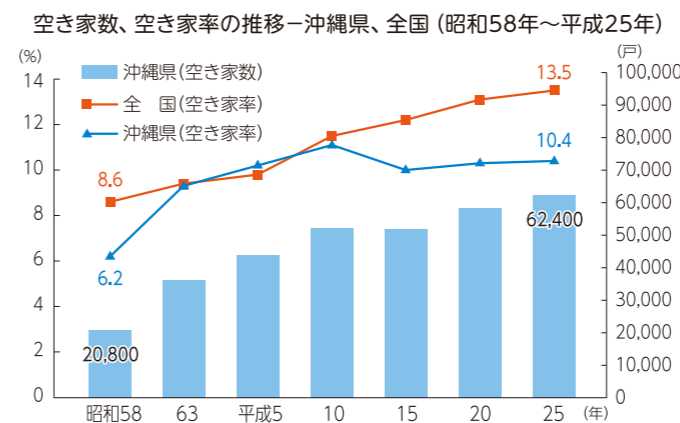
### 大切 ご回答ください

住まい・土地活用の施策立案に役立つ、大切な調査です。調査結果は行政や大学、企業などで活用されています。

## 3-1 調査からわかる! 県内の住宅事情

### ● 空き家の数と空き家の割合 (調査結果の一例)

前回平成25年に実施した調査によりますと、県内の空き家数は62,400戸で、平成20年調査時に比べて4千戸増加しましたが、空き家率(総住宅数に占める空き家の割合)は、10.4%で横ばいとなっています。全国平均は13.5%で0.4ポイント増となっており、増加傾向が続いています。



## 3-2 統計資料の閲覧、利用について

### 【沖縄県統計資料WEBサイトのご案内】

住宅・土地統計調査の結果や、各種統計資料はこちらでご覧いただけます。

URL: <http://www.pref.okinawa.jp/toukeika/>



問い合わせ 統計課 電話: 098-866-2050 FAX: 098-866-2056



9月18日はしまくとぅばの日。 広げよう!しまくとぅば県民運動



9月18日はしまくとぅばの日。 広げよう!しまくとぅば県民運動